- 1 治安情勢及び一般犯罪の傾向
- (1)日本人に対する一般犯罪の事例は、大使館ホームページの安全対策 (邦人被害事例) に、件数及び事例を掲載している。

(URL: http://www.fr.emb-japan.go.jp/jp/anzen/index.html)

- (2) 大使館に報告のあった日本人の犯罪被害件数は134件あり、その内スリが85件、 置引きが36件で、全体の90%を占めた。
- 2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例
- (1)強盗発生件数:日本人の被害件数は5件報告されている。パリ市郊外に所在するホテル付近の路上等で被害が発生した。
- (2) 殺人発生件数:日本人の被害事例は報告されていない。
- (3) 強姦発生件数:日本人の被害件数は報告されていない。
- 3 テロ・爆弾事件発生状況

邦人が巻き込まれたテロ事件の発生は認知されていないが、8月にアムステルダム発ブリュッセル経由パリ行き国際特急列車タリス車内で、男が銃を発砲する事案が発生した。

- 4 誘拐・脅迫事件発生状況 邦人被害の事件は認知されていない。
- 5 対日感情 対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。
- 6 日本企業の安全に関する諸問題 特になし。
- 7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

以下の情報について緊急一斉通報メール(INSIDE)等で発信した他、大使館ホームページに掲載した。

- (1) 国際特急列車タリス内における発砲事件の発生に伴う注意喚起(広域情報)
- (2) 太平洋沿岸地域・チリ沖地震に伴う注意喚起(広域情報)
- (3) 毎月の犯罪被害事例を大使館ホームページに掲載しメルマガでも配信